



# 元気っ子 No.227 ながさわ保育園

平成 28 年 7 月号

園 長 市 川 温 予

6月に梅雨入りをし、今週ははっきりしないお天気が続きましたが、子ども達は元気に遊んでいます。大人は梅雨はうとうしいからいやだなと思いますが、子ども達は雨でも晴れでもその環境を受け止め楽しんでます。

雨が上がるとデッキや窓にいるあまがえるを捕まえたり、園庭の奥にあるくぬぎの木にいるクワガタやカブトムシを捕まえたりしています。年長児がたもをもって一目散にくぬぎの木のところに走り、じーっと上を見上げて、「あっ、おったー。あそこ、クワガタや。」と得意気に周りの子に伝えています。「どこ、どこー。」と小さい子も必死で見つけようとします。高い所だと届かないので、「男の中瀬先生ー、来てー。」「安田先生ー、捕ってー。」とやはり男性が頼りにされます。大人も脚立を使って必死です。そんな大人や年長児の姿を見ている年中、年少児もたもをもって真似ています。そう簡単には捕まえられないですが…。捕まえたクワガタをみんなで観察タイムです。「昨日よりでかいな。」「ここを持つとこわくないよ。」「触ってみたら。」と小さい子にも声をかけています。こうやって大人が教えなくても子ども同士でいろんなことを試みて、友達から注意されたり、教えてもらったりと学びの場、実体験の場なのです。

また年長児はクワガタやカブトの大きさを比べたり、どんな場所に、時間帯は(朝、昼、夕)いつ頃が一番いるのか?など子ども同士で話をしていました。「お昼は暑いからクワガタも出てこないと思うよ。」「じーっと見やな木と一緒にの色やから」など子どもなりにいろんなことを考え、感じています。そして感じたことを言葉にして周りの子に伝えるということがすごいなと思いました。

とくに年長児の子ども達にとって生活のすべてが勉強であり、体験を通してさまざまな力をつけていくのだと思います。生活体験の豊かさが重要です。この体験がないと「わからない」「できない」の連続です。一年生は学校で習うほとんどが生活に結びついています。生活体験、自然体験をいっぱいしてほしいと思います。

6月4日(土)のおじいちゃん、おばあちゃんとのミニ運動会にはたくさんの方にご参加いただきありがとうございました。おじいちゃん、おばあちゃん、そして子ども達の笑顔がたくさん見れてとても嬉しく思いました。選手宣誓では、市川美羽ちゃんのおじいちゃんが引き受けてくださり、美羽ちゃんと一緒に力強い宣誓をしてもらいました。これからもこの温かい雰囲気でのミニ運動会はずっと続けていきたいと思っています。

さて、7月4日(月)からいよいよ子ども達の心弾む、待ちに待ったプール遊びがはじまります。プール、泥んこ、川遊びと夏ならではの遊びを思いっきりさせてあげたいと思います。子ども達の健康観察、安全面、衛生面には十分に気をつけ、楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。

## 平成 27 年度 事業報告、決算書類の閲覧について

5月23日(月)に当法人の理事会が開催され、ながさわ保育園、学童との平成27年度の事業報告と決算が承認されました。当関係書類を事務所に置いてありますので、閲覧希望の方は事務所に声をかけてください。